



2025年2月7日

各 位

会 社 名 株式会社タムロン
代表者名 代表取締役社長 桜庭 省吾
(コード番号7740 東証プライム)
問合せ先 上席執行役員経営戦略本部長 野中秀行
(TEL. 048 - 684 - 9111 (代))

中期経営計画の上方修正および株主還元方針の変更（株主還元の充実）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2024年2月8日に公表しました中期経営計画（2024年12月期～2026年12月期）の目標数値の上方修正および株主還元方針を変更することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の上方修正

(1) 修正の理由

中期経営計画「Value Creation26」の初年度である2024年12月期の連結業績が大幅な増収増益となり、本計画の最終年度に当たる2026年12月期の売上高・営業利益・ROE等の経営数値目標についても初年度で達成することができました。

これら初年度からの高い進捗等を踏まえ、今般「Value Creation26 ver2.0」として進化させ、2026年12月期の経営数値目標を見直し、上方修正することといたしました。

(2) 修正の内容

2026年12月期の経営数値目標

	修正前	修正後
売上高	830億円	950億円
営業利益	153億円	205億円
営業利益率	18.4%	21.6%
EBITDA 率	22%以上	24%以上
ROE	14%以上	16%以上
株主還元	総還元性向 60%程度	総還元性向 60%程度

2. 株主還元方針の変更

(1) 変更の理由

株主の皆様への利益還元の充実と、自己株式取得を含めた資本政策の機動性向上を通じて、当社の企業価値の一層の向上を図ることを目的としております。

(2) 変更の内容

変更前	当社は、長期的視野での経営体質強化及び新事業展開等を図るための研究開発や設備投資等を勘案するとともに、業績に応じた利益配分に努め、配当性向 40%程度の継続的な配当を行ってまいります。 なお、株主の皆様への安定した利益配分の継続を重視し、1株当たり年間配当金の下限を50円といたします。 また、配当に加えて一層の株主還元の充実を図るため、総還元性向 60%程度を目安に機動的な自己株式取得を行ってまいります。
変更後	当社は、長期的視野での経営体質強化及び新事業展開等を図るための研究開発や設備投資等を勘案するとともに、業績に応じた利益配分に努め、配当性向 40%程度の継続的な配当を行ってまいります。 なお、株主の皆様への安定した利益配分の継続を重視し、1株当たり年間配当金の下限を80円といたします。 また、配当に加えて一層の株主還元の充実を図るため、総還元性向 60%程度を目安に機動的な自己株式取得を行ってまいります。

(3) 変更の時期

2025年12月期より適用いたします。

(4) その他

本日公表の「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」に記載のとおり、株式の流動性を高めるとともに投資家層の拡大を図ることを目的として1株につき4株の割合をもって株式分割することを同時に決議しております。

株式分割効力発生日（2025年7月1日）の後は、1株当たり年間配当金の下限は20円となります。

以上